

2021年12月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) 上場取引所 東証マザーズ (外国株)
 コード番号 6697 URL www.techpoint.co.jp
 代表者名 (役職名) 最高経営責任者兼取締役社長 (氏名) 小里 文宏
 問合せ先責任者 (役職名) 株式会社テックポイントジャパン 代表取締役社長 (氏名) 近藤 浩 (TEL: 03-6205-8405)
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料の作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(単位: 千米ドル(千円)、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益		株式報酬費用控除前の 四半期純利益 (Non-GAAP 指標) (注3)	
	金額	対前年同四半期増減率	金額	対前年同四半期増減率	金額	対前年同四半期増減率	金額	対前年同四半期増減率	金額	対前年同四半期増減率
2021年12月期 第1四半期	14,556 (1,611,495)	93.8%	4,517 (500,077)	-	4,536 (502,181)	-	3,853 (426,566)	-	4,168 (461,439)	944.6%
2020年12月期 第1四半期	7,511 (831,543)	49.6%	33 (3,653)	-	118 (13,064)	-	93 (10,296)	-	399 (44,173)	-

(注1) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2021年3月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買取相場の仲値に基づき1米ドル110.71円で換算された金額であります。本開示資料において以下同じ。

(注2) 四半期包括利益は2021年12月期第1四半期3,833千米ドル(424,352千円)(-%)、2020年12月期第1四半期一千米ドル(-千円)(-%)。

(注3) 2021年12月期第1四半期の3か月間の株式報酬費用は371千米ドル(41,073千円)でした。これを除いた調整後営業利益は4,888千米ドル(541,150千円)、2021年3月31日に終了した3か月間における期間実効税率15.07%の税効果考慮後の調整後四半期純利益は4,168千米ドル(461,439千円)となります(Non-GAAP指標)。なお2020年12月期第1四半期においては、3か月間の株式報酬費用は390千米ドル(43,177千円)であり、これを除いた調整後営業利益は423千米ドル(46,830千円)、2020年3月31日に終了した3か月間における期間実効税率21.55%の税効果考慮後の四半期純利益は399千米ドル(44,173千円)でした(Non-GAAP指標)。

(単位: 米ドル(円))

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する四半 期純利益	希薄化後1株当たり当社 株主に 帰属する四半期純利益	基本的1株当たり当社株主 に帰属する株式報酬費用控 除前の四半期純利益 (Non- GAAP 指標)	希薄化後1株当たり当社 株主に帰属する株式報酬 費用控除前の四半期純利 益 (Non-GAAP 指標)
2021年12月期第1四半期	0.22 (24)	0.21 (23)	0.24 (27)	0.23 (25)
2020年12月期第1四半期	0.01 (1)	0.01 (1)	0.02 (2)	0.02 (2)

(2) 連結財政状態

(単位：%表示を除き、千米ドル(千円))

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
2021年12月期第1四半期	50,071 (5,543,360)	41,625 (4,608,304)	41,625 (4,608,304)	83.1%
2020年12月期	43,219 (4,784,775)	37,373 (4,137,565)	37,373 (4,137,565)	86.5%

2. 配当の状況

(単位：米ドル(円))

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正：無

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	—	—

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益		【参考値】株式報酬費用控除前の当期純利益 (Non-GAAP指標)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
通期(2021年)予想	56,056 (6,205,960)	63.2%	12,005 (1,329,074)	224.6%	12,010 (1,329,627)	206.7%	10,056 (1,113,300)	200.9%	11,352 (1,256,780)	146.2%

	基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	【参考値】基本的1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)	【参考値】希薄化後1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)
通期(2021年)予想	0.55ドル (61円)	0.54ドル (60円)	0.63ドル (70円)	0.61ドル (68円)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	17,758,033株	2020年12月期	17,690,062株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	—株	2020年12月期	—株
③ 期中加重平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	17,735,671株	2020年12月期1Q	17,498,533株

※ 本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象ではありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本四半期決算短信に含まれる業績予想及びその他の将来予測に関する記述は、現在入手可能であり、かつ当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因により著しく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用.....	5
(3) 会計方針の変更.....	5
3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報	6
(1) 四半期連結貸借対照表.....	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2021 年 3 月 31 日 (連結) に終了した 3 か月間 (以下、「当第 1 四半期連結累計期間」と表記) 及び 2020 年 3 月 31 日 (連結) に終了した 3 か月間 (以下、「前年同期」と表記) の比較

売上高

当第 1 四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比較して 7.0 百万米ドル (780 百万円) 又は 94%増加しました。これは、監視カメラシステム市場向け半導体製品の売上高が製品出荷数の 133%の増加に伴い、4.3 百万米ドル (476 百万円) 増加したこと、また、車載カメラシステム市場向け半導体製品の売上高が製品出荷数の 82%の増加に伴い、2.7 百万米ドル (304 百万円) 増加したことによるものです。この出荷数の増加に伴う売上高の増加は、製品構成の変化に伴う平均販売価格の減少によって部分的に相殺されました。

当社の半導体製品の価格は半導体市場内で同じ水準を維持してきております。当社平均販売価格の動きは製品構成の変化によるもので、これは当社の製品構成が様々な価格帯にわたっているからです。高い価格帯の製品の販売数が増加又は低い価格帯の製品の販売数が減少すると平均販売価格が増加し、高い価格帯の製品の販売数が減少又は低い価格帯の製品の販売数が増加すると平均販売価格が減少します。

売上原価

当第 1 四半期連結累計期間の売上原価は、前年同期と比較して 3.5 百万米ドル (383 百万円) 又は 103%増加しました。売上原価の増加は主に、半導体出荷数の 110%の増加によるものです。製品構成の変化は売上総利益率にマイナスの影響を及ぼしました。

研究開発費

当第 1 四半期連結累計期間の研究開発費は、前年同期と比較して、1.0 百万米ドル (108 百万円) 又は 44%減少しました。これは主に、テアアウト費用の減少が、新製品開発に係るデザイン費用やその他費用の増加によって、部分的に相殺されたことによるものです。

販売費及び一般管理費

当第 1 四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費は、前年同期と比較して、0.1 百万米ドル (9 百万円) 又は 4%増加しました。これは主に、日本で上場している米国会社として必要な事務上の対応のための専門家費用、保険料や家賃の増加が、人件費の減少並びにマーケティング活動の減少に伴うセールス・マーケティング費用及び旅費交通費の減少により部分的に相殺されたものです。

その他の収益

当第 1 四半期連結累計期間のその他の収益 (純額) は、前年同期と比較して 0.1 百万米ドル (7 百万円) 又は 78%減少しました。これは主に、保有する金融資産からの純金利収入の減少が、外国為替取引及び外国為替差益・差損の影響によって部分的に相殺されたことによるものです。

法人税等

当第 1 四半期連結累計期間の法人税費用は前年同期と比較して 0.7 百万米ドル (73 百万円) 又は 2,632%増加しました。これは主に、課税所得の増加によるものです。

四半期純利益

前述の結果、当第 1 四半期連結累計期間の当社グループの四半期純利益は 3.9 百万米ドル (427 百万円)、前年同期の四半期純利益は 0.1 百万米ドル (10 百万円) でした。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産

流動資産

2021 年 3 月 31 日現在の流動資産は 46.4 百万米ドル (5,135 百万円) であり、2020 年 12 月 31 日に対して 7.1 百万米ドル (786 百万円) 又は 18%の増加となりました。これは主に、11.6 百万米ドル (1,280 百万円) の現金及び現金同等物の増加及び手元又は製造過程における在庫数が製品販売数を上回ったことによる 1.4 百万米ドル (152 百万円) の当期棚卸資産の増加が、売却可能有価証券が満期を迎えたことに伴う 5.8 百万米ドル (639 百万円) の短期投資の減少によって、部分的に相殺されたことによるものです。

非流動資産

2021 年 3 月 31 日現在の非流動資産は総額 3.7 百万米ドル (408 百万円) であり、2020 年 12 月 31 日に対して 0.3 百万米ドル (28 百万円) 又は 6%の減少となりました。これは主に、使用権資産の 0.1 百万米ドル (15 百万円) の減少によるものです。

負債及び株主資本

流動負債

2021 年 3 月 31 日現在の流動負債は総額 8.2 百万米ドル (908 百万円) であり、2020 年 12 月 31 日に対して 2.7 百万米ドル (304 百万円) 又は 50% の増加となりました。これは主に、入金と出荷の時期のずれによる顧客預り金の 2.1 百万米ドル (230 百万円) の増加、及び発注と支払いの時期のずれにより生じる買掛金の 1.1 百万米ドル (119 百万円) の増加が、費用の発生と支払い請求の時期のずれにより生じる未払費用の 0.4 百万米ドル (44 百万円) の減少によって、部分的に相殺されたものです。

非流動負債

2021 年 3 月 31 日現在の非流動負債は総額 0.2 百万米ドル (27 百万円) であり、2020 年 12 月 31 日に対して 0.1 百万米ドル (16 百万円) 又は 37% の減少となりました。これは主に、長期リース負債の減少によるものです。

株主資本

2021 年 3 月 31 日現在の株主資本は総額 41.6 百万米ドル (4,608 百万円) であり、2020 年 12 月 31 日に対して 4.3 百万米ドル (471 百万円) 又は 11% の増加となりました。これは主に、利益剰余金の 3.9 百万米ドル (427 百万円) の増加、及び株式報酬であるストック・ユニットやストック・オプションの権利確定及び行使による資本剰余金の 0.4 百万米ドル (46 百万円) の増加によるものです。

- (3) 連結業績予想に関する定性的情報
1. 業績予想の修正について

当期の連結業績予想数値の修正 (2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日)

単位：千米ドル (千円)、1 株当たり当期純利益については米ドル (円)

	売上高 (注1)	営業利益 (注1)	税引前当期純利益 (注1)	当期純利益 (注1)	【参考値】株式報酬費用控除前の当期純利益 (Non-GAAP 指標) (注1)
前回発表予想 (A)	45,954 (5,087,567)	7,174 (794,234)	7,154 (792,019)	5,934 (656,953)	7,222 (799,548)
今回発表予想 (B)	56,056 (6,205,960)	12,005 (1,329,074)	12,010 (1,329,627)	10,056 (1,113,300)	11,352 (1,256,780)
増減額 (B-A)	10,102 (1,118,393)	4,831 (534,840)	4,856 (537,608)	4,122 (456,347)	4,130 (457,232)
増減率 (%)	22.0%	67.3%	67.9%	69.5%	57.2%
(ご参考) 前期連結実績	34,339 (3,801,671)	3,698 (409,406)	3,916 (433,540)	3,342 (369,993)	4,610 (510,373)

テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2021 年 12 月期第 1 四半期決算短信

	基本的 1 株当たり当期純利益 (注2)	希薄化後 1 株当たり当期純利益 (注2)	【参考値】 基本的 1 株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益 (Non-GAAP 指標) (注2)	【参考値】 希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益 (Non-GAAP 指標) (注2)
前回発表予想 (A)	0.33 (37)	0.32 (35)	0.40 (44)	0.39 (43)
今回発表予想 (B)	0.55 (61)	0.54 (60)	0.63 (70)	0.61 (68)
増減額 (B-A)	0.22 (24)	0.22 (25)	0.23 (26)	0.22 (25)
増減率 (%)	66.7%	68.8%	57.5%	56.4%
(ご参考) 前期連結実績	0.19 (21)	0.19 (21)	0.26 (29)	0.26 (29)

(注1) 当社業績予想は米ドルでおこなっております。本書において円で表示している金額は、便宜上、2021 年 3 月 31 日現在の株式会社三菱UFJ 銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値に基づき 1 米ドル=110.71 円で換算された金額であります。

(注2) 2021 年 12 月期の 1 株当たり当期純利益予想は、基本的発行株式数の予想加重平均株式数を用いて計算しております。

2. 修正の理由

当社への、車載カメラシステム市場からの需要は、当期以前の諸四半期にメーカーから獲得した複数のデザイン・ウィンが量産に移行したことにより、成長を続けています。当社は、アジアの車載カメラシステム用アフターマーケットにおいて、複数チャンネルドライブレコーダー、カーナビ、サラウンドビューモニター製品で、大きな市場占有率を有していると考えています。当社の半導体製品を搭載し、アジアで生産されたドライブレコーダー、カーナビ、サラウンドビューモニター製品は、アジアの顧客だけでなく、世界の他の地域の顧客にも販売されています。更に、当期以前の諸四半期に当社が複数のデザイン・ウィンを獲得した、電子ミラーやモバイル DVR 製品などの車載カメラシステム市場の新しい分野の市場も、大きく成長しています。

監視カメラシステム市場では、アナログカメラの市場が 5 メガピクセルや 8 メガピクセル (4K) など、当社が本来ターゲットにしていた高解像度製品に移行しているため当社は引き続き市場での競争力を維持することができると考えられます。また、当社独自の同軸音声カメラ製品ラインアップも監視カメラシステム市場で好評を博しており、ISP 製品分野での当社の市場占有率の向上に貢献しています。

当社は、今回の修正後業績予想でお示ししている収益を達成するための十分な生産能力を確保していると考えており、顧客からのさらなる追加発注に対する生産能力の確保を製造委託パートナーと協議し続けていきます。

上記の予想金額は、製造上の制約が悪化しないこと、政治的状況が悪化しないこと、新型コロナウイルス感染症が世界経済を大きく損ない当社製品への需要が落ち込むような事態にならないことなど、本四半期決算短信提出日現在において当社の経営陣が設定した一定の前提に基づいています。通常、季節性の要因により、第 2 四半期、第 3 四半期、第 4 四半期の需要は第 1 四半期に比べて大きくなりますが、今回の修正後業績予想には、世界的な半導体生産能力の制約を反映しています。なお、今回の修正後業績予想には、新たに開発した CMOS イメージセンサーやドアフォン製品からの収益は含まれていません。これらの製品が開発中或いは評価中であり、量産に十分な生産能力をまだ確保していないためです。しかしながら、当期において、これらの製品の販売による少額の収益を計上することはあり得ます。

新型コロナウイルス感染症につき今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当社は、新型コロナウイルス感染症につき現時点と同程度の影響が 2021 年度中は継続するとの仮定のもと、予想数値を計算しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更
該当事項はありません。なお、当社は会計基準更新書第 2019-12 号「法人所得税 (Topic740)」を 2021 年第 1 四半期から適用しており、当該会計基準更新書の適用により四半期連結累計期間の開示事項に重要な影響はありませんでした。

3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：株式数を除き、千米ドル、千円 未監査)

	2021年3月31日現在		2020年12月31日現在	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
資産				
流動資産：				
現金及び現金同等物	23,649	2,618,181	12,084	1,337,820
短期投資	11,791	1,305,382	17,567	1,944,843
売掛金	120	13,285	118	13,064
棚卸資産	10,273	1,137,324	8,901	985,430
前払費用及びその他の流動資産	553	61,222	614	67,975
流動資産合計	46,386	5,135,394	39,284	4,349,132
有形固定資産 (純額)	612	67,755	647	71,629
繰延税金資産	521	57,680	588	65,097
使用権資産	823	91,114	959	106,171
その他の資産	1,729	191,417	1,741	192,746
資産合計	50,071	5,543,360	43,219	4,784,775
負債及び株主資本				
流動負債：				
買掛金	2,532	280,318	1,457	161,305
未払費用	2,128	235,591	2,523	279,321
早期行使ストック・オプション関連債務	12	1,328	19	2,103
顧客預り金	2,813	311,427	735	81,372
リース負債	714	79,047	720	79,711
流動負債合計	8,199	907,711	5,454	603,812
その他の長期負債	247	27,345	392	43,398
負債合計	8,446	935,056	5,846	647,210
コミットメント及び偶発債務				
株主資本：				
優先株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2021年3月31日及び2020年12月31日現在、それぞれ5,000,000株及び5,000,000株				
発行株式数、2021年3月31日及び2020年12月31日現在、それぞれ0株及び0株				
普通株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2021年3月31日及び2020年12月31日現在、それぞれ75,000,000株及び75,000,000株				
発行済株式数、2021年3月31日及び2020年12月31日現在、それぞれ17,758,033株及び17,690,062株				
資本剰余金	22,942	2,539,909	22,523	2,493,522
その他の包括利益累計額	21	2,325	41	4,539
利益剰余金	18,660	2,065,849	14,807	1,639,283
株主資本合計	41,625	4,608,304	37,373	4,137,565
負債及び株主資本合計	50,071	5,543,360	43,219	4,784,775

テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2021 年 12 月期第 1 四半期決算短信

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：株式数及び1株当たり金額を除き、千米ドル、千円 未監査)

	3月31日に終了の3か月			
	2021年		2020年	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
売上高	14,556	1,611,495	7,511	831,543
売上原価	6,835	756,703	3,374	373,536
売上総利益	7,721	854,792	4,137	458,007
営業費用				
研究開発費	1,258	139,273	2,238	247,769
販売費及び一般管理費	1,946	215,442	1,866	206,585
営業費用合計	3,204	354,715	4,104	454,354
営業利益	4,517	500,077	33	3,653
その他の収益－純額	19	2,104	85	9,411
税引前四半期純利益	4,536	502,181	118	13,064
法人税等	683	75,615	25	2,768
四半期純利益	3,853	426,566	93	10,296
1株当たり四半期純利益 (米ドル (円))				
基本的	0.22	24	0.01	1
希薄化後	0.21	23	0.01	1
1株当たり四半期純利益 を計算する際の加重平均株式数				
基本的	17,735,671		17,498,533	
希薄化後	18,397,654		17,908,970	
包括利益：				
四半期純利益	3,853	426,566	93	10,296
その他の包括損失				
売却可能負債性証券に係る未実現損失 2021年及び2020年3月 31日に終了の3か月は、それぞれ5千米ドル及び20千米ドル税引 き後	△20	△2,214	△93	△10,296
四半期包括利益	3,833	424,352	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。